

平成 2 2 年度 2 月補正予算（案）

企画県民部企画財政局財政課

平成 22 年度 2 月補正予算（案）

補正予算規模

（単位：百万円、％）

区分	現 計 (12月補正後) A	今 回 提案額 B	財 源 内 訳				合 計 C = A + B	前年同期 対 比
			国庫	特定	起債	一般		
一 般 会 計	2,293,095	128,607	18,528	138,096	1,369	29,387	2,164,488	97.1%
特 別 会 計	972,956	11,615	1,179	7,224	6,732	1,162	984,571	94.3%
計	3,266,051	116,992	19,707	130,872	5,363	28,225	3,149,059	96.2%
公営企業会計	166,958	7,565	11	1,340	6,121	115	174,523	98.4%
合 計	3,433,009	109,427	19,718	129,532	11,484	28,340	3,323,582	96.3%

一般会計補正予算の概要（12月補正予算後との比較）

1 歳 入

（1）一般財源（304億円）

県税等（255億円）

21年度後半からの本県経済の持ち直しの動きなどに伴う、法人収益の堅調な動きによる法人関係税の増（124億円）、地方法人特別譲与税の増（51億円）

地方交付税（41億円）

基準財政収入額の算定において、法人関係税及び地方法人特別譲与税が大きく下回って見込まれたことにより過大に算定された普通交付税の増（41億円）

（2）その他特定財源（1,461億円）

国庫支出金（185億円）

国の第一次補正予算における地域医療再生臨時特例交付金の内示が23年度とされたことに伴う減（73億円）、災害復旧事業（現年災）の実績減（69億円）等

地域活性化交付金（14億円）

交付限度額の決定に基づく住民生活に光をそそぐ交付金の増（15億円）、きめ細かな交付金の減（1億円）

県債（ 23 億円）

災害復旧事業（現年災）の実績減（ 15 億） 等

諸収入等（ 1,252 億円）

中小企業制度資金貸付金の実績減に伴う償還金の減（ 1,138 億円）

国経済対策関連基金（安心こども基金事業、緊急雇用就業機会創出基金事業、介護職員処遇改善・介護基盤整備等支援基金事業等）の実績減による基金繰入金の減（ 116 億円） 等

歳入の内訳

(単位：百万円、%)

区 分 = 一般財源、 = 特定財源	現 計 A (12月補正後)	今回補正額	合 計 B	B / A
県 税 等	597,822	25,480	623,302	104.3
県 税	544,300	20,417	564,717	103.8
うち法人関係税	90,431	12,418	102,849	113.7
地方法人特別譲与税	53,522	5,063	58,585	109.5
地 方 交 付 税 等	506,114	5,121	511,235	101.0
地 方 交 付 税	317,056	4,146	321,202	101.3
臨時財政対策債	189,058	975	190,033	100.5
地 方 特 例 交 付 金 等	14,817	239	14,578	98.4
国 庫 支 出 金	233,137	18,528	214,609	92.1
うち地域活性化交付金	2,800	1,352	4,152	148.3
きめ細かな交付金	2,000	104	1,896	94.8
住民生活に光をそそぐ 交 付 金	800	1,456	2,256	282.0
県 債	109,639	2,344	107,295	97.9
諸 収 入 等	743,179	125,197	617,982	83.2
合 計	2,204,708	115,707	2,089,001	94.8
うち一般財源計	1,118,753	30,362	1,149,115	102.7
うち特定財源計	1,085,955	146,069	939,886	86.5

2 歳 出

(1) 人件費 (57 億円)

22 年度人事委員会勧告に伴う期末勤勉手当の引き下げ (0.2 ヶ月) などによる減 (57 億円)

(2) 行政経費 (1,029 億円)

中小企業制度資金貸付金の実績減 (1,138 億円)

事業確定に伴う国経済対策関連基金事業 (安心こども基金事業、緊急雇用就業機会創出基金事業、介護職員処遇改善・介護基盤整備等支援基金事業等) の実績減 (116 億円) 等

(3) 投資的経費 (163 億円)

投資補助事業 (33 億円)

公共事業の実績減 (33 億円) 等

投資単独事業 (45 億円)

社会資本整備総合交付金事業 (旧地域活力基盤創造事業分) の配分減 (45 億円) 等

災害復旧事業 (84 億円)

災害復旧事業 (現年災) の実績減 (88 億円) 等

歳出の内訳

(単位 : 百万円、%)

区分	現計 A (12月補正後)	今回補正額	合計 B	B / A
人 件 費	579,684	5,732	573,952	99.0
行 政 経 費	1,151,472	102,863	1,048,609	91.1
投 資 的 経 費	249,625	16,263	233,362	93.5
投資補助事業	132,635	3,292	129,343	97.5
投資単独事業	97,938	4,527	93,411	95.4
災害復旧事業	19,052	8,444	10,608	55.7
公 債 費	278,805	135	278,670	100.0
繰 出 金	33,508	3,614	29,894	89.2
合 計	2,293,095	128,607	2,164,488	94.4

3 財源対策

(1) 今後の財源確保対策(311億円)

今後必要となる財源確保のため、県債管理基金への追加積立を実施
普通交付税分(91億円)

22年度の普通交付税の基準財政収入額の算定が税収見込みを大幅に下回ったことにより過大に決定された交付税が後年度減額されることから、減額相当分を積立

減収補てん債分(220億円)

19~21年度に発行した減収補てん債(847億円)について、発行額の1/4は後年度に交付税措置が行われないため、その相当額を積立

(2) 財政フレーム上の財源対策(129億円)

収支不足額が当初予算時に比べ129億円改善したことから、県債管理基金の活用額を減額

(単位:百万円)

区分	当初予算 A	年間見込 B	追加対策 B - A
歳入 a	2,116,123	2,089,001	27,122
歳出 b	2,204,510	2,164,488	40,022
収支不足額 a-b	88,387	75,487	12,900

退職手当債	25,000	25,000	0
行革等推進債	25,000	25,000	0
県債管理基金	38,387	25,487	12,900
財源対策合計	88,387	75,487	12,900

事業の概要

- 1 高病原性鳥インフルエンザ緊急防疫対策の実施 20,580千円
(全額一般)
- (1) 野鳥における鳥インフルエンザ調査事業の実施 4,750千円
野鳥が多く飛来する湖沼の周辺を重点パトロールするなど、死亡・衰弱野鳥の監視を強化するとともに、家畜保健衛生所等において簡易検査を実施
- 実施期間 平成23年1月26日～3月末
重点監視箇所 昆陽池(伊丹市)、平荘湖(加古川市)、近藤池(たつの市)、鴨池(小野市)、円山川下流(豊岡市)
検査計画数 1,500羽
- (2) 鶏舎周囲等消毒対策の実施 10,538千円
今後の発生予防に万全を期すため、全ての家きん飼養農場に消石灰を配布し、一斉消毒を実施
- 実施対象 県内全家きん飼養農家 321農家
実施時期 平成23年2月15日～
- (3) 防疫資材の充実 5,292千円
鶏の出荷時等に出入りする車両消毒の徹底を図るため、緊急的に動力噴霧器を購入し、導入が遅れている農場を対象に貸付を実施
- 導入機器 動力噴霧器 24台
貸付先 動力噴霧器を有していない農場
- 2 こども家庭センター整備事業の実施 1,018,769千円
(住民生活に光をそそぐ交付金988,671、森林林業緊急整備基金30,098)
- (1) 改築費 896,956千円
要保護児童等の指導環境改善のため、老朽化しているこども家庭センター(西宮・姫路・豊岡)について県産木材を活用した建て替えを実施し、センター機能を拡充・強化

区分	西宮こども家庭センター	姫路こども家庭センター	豊岡こども家庭センター
所在地	西宮市青木町	姫路市新在家本町	豊岡市幸町
建替後 拡充施設	家族面接室 等		
工期	平成23年3月～24年3月(予定)		

(2) 太陽光発電設備等整備費 1 2 1 , 8 1 3 千円

こども家庭センター建て替え整備にあわせ、太陽光発電設備やガラス
パーキング、備品などを整備

整備予定設備

- ・ 太陽光発電設備 51,000 千円
- ・ グラスパーキング 6,000 千円
- ・ その他備品整備等 (遊具、書架、家族面接室備品等)
64,813 千円

3 住民生活に光をそそぐ交付金活用事業の実施 1 , 4 8 8 , 6 7 1 千円
(全額住民生活に光をそそぐ交付金)

交付額の確定に伴い、実施事業を追加

住民生活に光をそそぐ交付金活用事業(追加分) (単位 : 千円)

分野		事業内容	12月補正 計上額 A	今回補正額 B	事業費 (A + B)
児童虐待 防 止	こども家庭センター (再掲)	児童相談機能充実のための建物の改築 等	0	988,671	988,671
消 費 者 行 政	消費者行政活性化事 業基金積立	交付金を原資として基金の積み増しを行い、消 費者問題への取組を促進する事業を実施	0	100,000	100,000
自 殺 予 防	自殺対策強化基金積 立	交付金を原資として基金の積み増しを行い、自 殺予防の体制強化などの事業を実施	0	100,000	100,000
児童虐待 防 止 等	安心こども基金積立	交付金を原資として基金の積み増しを行い、児 童虐待防止、DV対策の取組を促進する事業を 実施	0	100,000	100,000
知 域 地 づ くり	県立大学・工業技術 センター連携施設	県立大学と工業技術センターが連携して取り組 む研究開発に必要な大型研究設備等の整備	150,000	200,000	350,000
合 計			150,000	1,488,671	1,638,671

4 淡路ファームパークへのコアラ受入 2 , 4 5 3 千円 (全額一般)

友好提携 3 0 周年を迎える西オーストラリア州から親善の証として新た
に 4 頭のコアラが寄贈されることに伴い、淡路ファームパークインگران
ドの丘で飼育展示するための受入体制を整備

寄贈頭数 4 頭

寄贈時期 平成 23 年 3 月

(予定 : 西オーストラリア州首相の来県日)

5 難病国庫補助金不足補填金 1,230,505千円(全額一般)

都道府県が行った難病その他特定疾患にかかる治療費助成については、その1/2に国庫補助が行われるとされているにもかかわらず、実際の国庫補助は1/4程度にとどまっており、都道府県に超過負担が発生している

22年度においても、国庫補助の歳入不足が約12億円発生するため、やむを得ず県一般財源で補填を実施するが、国庫補助が確実に行われるよう、今後とも国に対して強く負担を求めていくとともに、一般財源補填分について、難病国庫補助金不足補填金として明確に打ち出しを実施

【超過負担の状況】

(単位：千円)

国庫1/2ベース			H22見込			超過負担額(2月補正予算計上)		
	国庫	一般		国庫	一般		国庫	一般
4,761,507	2,380,753	2,380,754	4,761,507	1,150,248	3,611,259	0	1,230,505	1,230,505

6 道路除雪対策の実施 160,000千円(全額一般)

今冬の但馬地域を中心とした降雪量を踏まえ、道路除雪対策を実施

事業内容 路面凍結防止対策(凍結防止剤購入、散布作業委託等)
道路除雪対策(除雪作業委託等)

7 兵庫県競馬組合施設改修工事の実施 685,163千円
(全額一般)

姫路競馬場用地を船場川洪水調整池として使用することに伴う補償金を競馬組合に対して交付

(参考)競馬組合における予定事業

老朽施設の改修等

(昇降機の設置・改修、放送設備更新、厩舎屋根補修 等)

8 県有環境林の取得

4,912,601千円

(起債4,912,500、特定101)

乱開発の抑制等に寄与してきた先行取得用地等について、現時点では利活用が見込めないことから、森林の持つ公益的機能に着目し、環境林として取得

取得用地 三木市新都市用地(341,327㎡)
 取得金額 4,912,601千円
 財 源 地域活性化事業債を活用
 (元利償還金の30%に後年度交付税措置)

9 国経済対策関連基金事業

11,617百万円

事業確定に伴う、安心こども基金事業、緊急雇用就業機会創出基金事業、介護職員処遇改善・介護基盤整備等支援基金事業等の国経済対策関連基金事業の実績減

基金事業一覧

(単位:百万円、%)

区分	現計 A (12月補正後)	今回補正額	合計 B	B / A
環境保全基金(グリーンニューディール分)	336	10	346	103.0
森林整備地域活動支援事業基金(経済対策分)	173	0	173	100.0
消費者行政活性化事業基金	604	69	535	88.6
安心こども基金	8,153	2,202	5,951	73.0
妊婦健康診査支援基金	1,643	423	1,220	74.3
ふるさと雇用再生基金	2,120	84	2,036	96.0
緊急雇用就業機会創出基金	13,743	3,752	9,991	72.7
障害者自立支援特別対策事業基金	3,854	585	3,269	84.8
地域医療再生・医療施設耐震化支援基金	932	556	376	40.3
森林林業緊急整備基金	2,020	600	1,420	70.3
社会福祉施設等防災整備基金	493	94	399	80.9
介護職員処遇改善・介護基盤整備等支援基金	13,327	3,729	9,598	72.0
自殺対策強化基金	156	16	140	89.7
高等学校授業料減免等基金	242	28	214	88.4
ワクチン接種緊急事業基金	979	511	1,490	152.2
合計	48,775	11,617	37,158	76.2

1 0 債務負担行為の活用による平成23年度事業の早期着手

(債務負担行為3,000百万円)

年度末及び年度当初の工事発注の空白期間を解消するため、県単独事業における債務負担行為(ゼロ県債)の活用により、23年度工事を前倒し発注

(単位:百万円)

区分		金額
農政環境部	災害に強い森づくり推進事業	128
	県単独林道事業	77
	県単独治山事業	35
	計	240
県土整備部	道路改良事業	236
	道路保全事業	1,610
	街路事業	17
	河川事業	546
	砂防事業	222
	港湾事業	85
	その他(施設補修工事等)	44
	計	2,760
合計		3,000